

平成 28 年度厚生労働科学研究費補助金（障害者対策総合研究事業）
（障害者政策総合研究事業（身体・知的等障害分野））

相談支援従事者研修のプログラム開発と評価に関する研究概要

研究代表者 小澤 温 （筑波大学人間系教授）

研究趣旨

平成 28 年度の研究は、1) 相談支援専門員の研修教材・資料の収集と分析、2) 都道府県で実施されている初任者研修・現任者研修のカリキュラム・プログラムの収集と分析及び研修担当者・関係者への調査分析、3) 収集した教材・資料分析から主任相談支援専門員のコンピテンシーの構成要素の解明、の研究目的に関して実施した。

その結果以下の知見を得た。1) 相談支援専門員にはサービス等利用計画作成を中心としたアセスメント及びプラン作成能力に加えた、他職種との連携・調整する力、チームアプローチのためのネットワーク形成力、利用者の主体性を引き出す力が必要なが示された。2) 初任研修、現任研修のカリキュラム案に関しては都道府県の研修担当者から評価する意見が多かったが、実際の研修の運営、指導者の確保等の課題が指摘された。3) 相談支援の専門的な能力は、個別ケースに対応する相談支援スキル（相談支援部会）主に、初任研修レベル）、地域デザインにおける相談支援スキル（相談支援部会）主に現任研修レベル）、地域の人材育成における相談支援スキル（主に、主任相談支援専門員レベル）の 3 点から整理することができた。

分担研究者	氏名	所属
	島村 聡	沖縄大学人文学部 准教授
	沖倉 智美	大正大学人間学部 教授
	高野 龍昭	東洋大学ライフデザイン学部 准教授
	森地 徹	筑波大学人間系 助教
	大村 美保	筑波大学人間系 助教
研究協力者	氏名	所属
	鈴木 智敦	名古屋市総合リハビリテーションセンター 部長
	富岡 貴生	かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク
	藤川 雄一	埼玉県相談支援専門員協会 代表